

令和3年第2回定例会（9月議会）

予算特別委員会福祉環境分科会提出資料

福祉環境委員会提出資料

—— 補正予算・議案関係 ——

令和3年9月16日

健康福祉部

目

次

◎ 補正予算関係

1	生活困窮者自立支援事業	(地域・家庭福祉課)	1
2	地域介護福祉施設等整備事業	(長寿社会課)	2
3	高齢者施設等防災・減災対策等推進事業	(長寿社会課)	3
4	障害者県地域生活支援事業	(障害福祉課)	4
5	新興感染症対策事業(新型コロナウイルス感染症分)	(保健・疾病対策課)	5
6	急性期診療ネットワーク推進事業	(医務薬事課)	7
7	新型コロナウイルス感染症対策事業	(医務薬事課)	8
8	救急医療対策事業	(医務薬事課)	11

◎ 議案関係

1	新複合化相談施設の工事請負契約の締結について	(福祉政策課)	12
---	------------------------	---------	----

事業概要

地域・家庭福祉課

事業名	内 容
生活困窮者自立支援事業 (新) 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業) 7,000千円 (国 7,000)	1 事業目的 新型コロナウイルス感染症による影響の長期化に伴い、生活福祉資金特例貸付の貸付限度額に達している等により、特例貸付を利用できない生活困窮世帯に対して、就労による自立を図るため、また、それが困難な場合には円滑に生活保護の受給へつなげるために、支援金を支給する。 2 実施主体 県（4福祉事務所（北、山本、中央、南）） ※市については、各市で実施 3 事業内容 (1) 支給対象世帯 総合支援資金の再貸付を借り終わった世帯等の生活福祉資金特例貸付を利用できない世帯 ※収入要件、資産要件等あり (2) 支給額・支給期間 ・支給額（月額） 単身世帯：6万円、2人世帯：8万円、 3人以上世帯：10万円 ・支給期間 3か月間 (3) 申請期間 7月から11月末 (4) 補助率 国10／10 【参考】生活福祉資金の特例貸付 ○緊急小口資金（緊急・一時的に生活費が必要な方向け） 貸付上限：20万円以内 ○総合支援資金（生活再建までの間の生活費が必要な方向け） 貸付上限：（単身世帯） 月15万円×3月以内 （2人以上世帯）月20万円×3月以内

事業概要

長寿社会課

事業名	内容
地域介護福祉施設等整備事業 41,151千円 (Ⓐ 41,151) [地域医療介護総合確保基金]	1 事業目的 「市町村介護保険事業計画」及び「県介護保険事業支援計画」に基づき、各地域において必要な地域密着型サービスを提供する施設等の整備及び施設の円滑な開設を促進するため、必要な経費について支援する。 2 実施主体 由利本荘市 3 対象施設等 ・施設種別 認知症高齢者グループホーム ・事業者 池田ライフサポート&システム（株） ・整備予定地 由利本荘市荒町 ・整備区分 増築 ・定員 18人（現在9人→整備後18人） 4 事業内容 (1) 地域密着型サービス施設等整備事業 33,600千円 住み慣れた地域で安心して暮らすため、住民のニーズに対応したサービスを提供する施設等の整備に要する経費を補助する。 (2) 介護施設開設準備経費等支援事業 7,551千円 介護保険施設等において開設時から質の高いサービスが提供できるよう、職員研修の開催、備品購入等に要する経費を補助する。

事業概要

長寿社会課

事業名	内 容
高齢者施設等防災・減災対策等推進事業 24,689千円 (国) 16,459 (債) 8,200 (一) 30	1 事業目的 災害発生時に自力で避難することが困難な者が多く利用する高齢者施設等における安全・安心を確保するため、防災・減災対策の設備整備を促進する。 2 実施主体 広域型の高齢者施設等の設置者 3 事業内容 高齢者施設等の非常用自家発電設備整備事業 24,689千円 高齢者施設等が災害等発生時に施設機能を維持するための電力を自力で確保できるよう、非常用自家発電設備の整備に必要な費用の一部を助成する。 ・補助先 大湊村 ・施設名称 特別養護老人ホームひだまり苑 ・定員 50名 ・規模・能力 200kVA（1台） ・対象経費 32,919千円 ・補助予定額 24,689千円 ・補助率 3／4（国1／2、県1／4）

事業概要

障害福祉課

事業名	内 容
障害者県地域生活支援事業 4, 9 6 9 千円 (国 3, 3 1 0) (ー 1, 6 5 9)	1 事業目的 障害福祉サービス事業所等において、ＩＣＴの活用による新型コロナウイルス感染症の拡大防止や生産性の向上を図る。 2 実施主体 県、事業者 3 事業内容 (1) ＩＣＴ導入経費補助 4, 8 6 4 千円 障害福祉サービス事業所等でＩＣＴを導入する際の経費を補助する。 補助対象 障害福祉サービス事業所等 対象経費 タブレット端末、ソフトウェア導入経費等 限度額 1 0 0 万円／事業所 補助率 1 0 ／ 1 0 (国 2 ／ 3、県 1 ／ 3) (2) ＩＣＴ研修の実施 1 0 5 千円 補助を希望する事業所等を対象に、ＩＣＴ導入に伴う研修を実施する。

事業概要

保健・疾病対策課

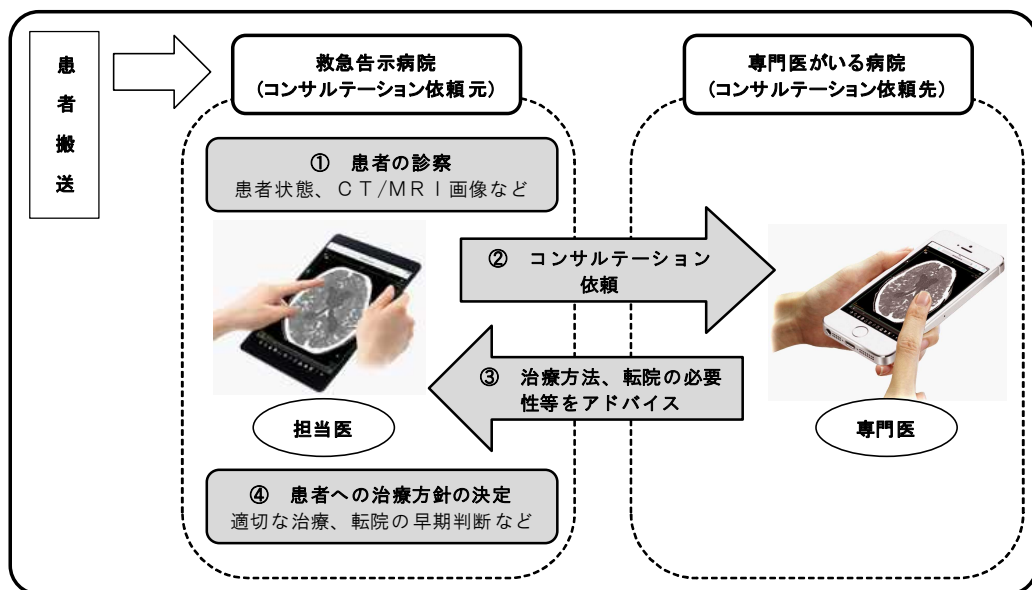
事業名	内 容
新興感染症対策事業 (新型コロナウイルス感染症分) 4,852,906千円 (国 4,811,089) (ー 41,817)	1 事業目的 新型コロナウイルス感染症の更なる感染拡大に備え、医療体制や検査体制を整備する。また、保健所の体制強化を図るほか、感染症に対応する医療従事者等を支援する。 2 実施主体 県、市町村、医療機関等 3 事業内容 令和3年10月から令和4年3月の半年分を計上する。 (1) 検査体制整備事業 38,971千円 健康環境センター及び保健所における行政検査等の体制整備に要する経費 (2) 医療機関設備整備等事業 567,865千円 感染症患者等の外来・入院に対応するための医療機器整備や感染拡大防止に要する経費に対し助成する。 ①診療・検査医療機関等整備事業 83,496千円 ・設備 PCR検査消耗品、PPE等 ・補助率 国10/10 ②入院医療機関整備事業 480,000千円 ・設備 超音波画像診断装置、CT撮影装置等 ・補助率 国10/10 ③診療・検査情報管理支援事業 2,400千円 ・補助対象 (一社)秋田県医師会 ・補助率 県10/10 ④医療機関との調整事務経費 1,969千円 (3) 受診相談センター設置事業 106,466千円 「あきた新型コロナ受診相談センター(コールセンター)」の継続や県民への周知啓発に要する経費

	(4) 新型コロナ保健所体制整備事業 19,968千円 ①秋田県健康フォローアップセンター設置事業 12,400千円 濃厚接触者等の健康管理や相談業務を行うフォローアップセンターの継続に要する経費 ②感染症患者移送事業 3,524千円 感染症患者の移送体制の充実に要する経費 ③発生動向調査事業等 4,044千円 保健所の疫学調査等に要する経費 (5) 医療従事者等支援事業 25,500千円 感染者に直接対応する医療従事者等の宿泊施設確保に要する経費 ・補助対象 感染症指定医療機関等 ・補助率 国10/10 (6) 新型コロナ感染症対策協議会運営費等 15,128千円 入院患者の受入調整等を行う調整本部の運営に要する経費等 (7) 新型コロナ感染症患者医療費 36,088千円 新型コロナウイルス感染症患者を入院措置した場合の医療費のうち、自己負担分について負担する。 ・負担割合 10/10 (国3/4、県1/4) (8) 指定医療機関病床確保事業 3,997,920千円 新型コロナウイルス感染症患者を受け入れるために専用病棟や専用病床を確保している医療機関に対し、空床期間の診療収入分に相当する費用について補助する。 ・補助対象 感染症指定医療機関等 ・補助率 国10/10 ・補助単価 (1床当たり) 41千円～436千円/日 (9) 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援補助金 45,000千円 市町村が実施する新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金対象事業に要する経費を助成する。 ・補助対象 秋田市 ・補助率 国10/10
--	--

事業概要

医 務 薬 事 課

事業名	内 容
急性期診療ネットワーク推進事業 11,833千円 (Ⓐ 11,833) [地域医療介護総合確保基金]	1 事業目的 急性期疾患に対応するため、救急搬送を受け入れる救急告示病院に遠隔画像連携システムを導入し、病院間及び病院内の急性期診療ネットワークを構築する。 2 実施主体 県内の救急告示病院 3 事業内容 ○ システム導入を行う病院への初期費用補助 11,833千円 ・補助対象 5病院 秋田大学医学部附属病院 県立循環器・脳脊髄センター 能代厚生医療センター 雄勝中央病院 市立角館総合病院 ※ 体制が整い次第、他の病院において順次導入予定。 ・補助率 県1/2



事業概要

医 務 薬 事 課

事業名	内 容
新型コロナウイルス感染症対策事業 2, 917, 399千円 (国 2, 089, 399) (一 828, 000)	1 事業目的 新型コロナウイルス感染症患者の拡大に対応するため、各種取組を実施することにより、地域の医療提供体制の維持・確保等を図る。 2 実施主体 県 3 事業内容 令和3年10月から令和4年3月の半年分を計上する。 (一部の事業を除く) (1) 新型コロナウイルス感染症患者受入医療機関等支援事業 828, 000千円 新型コロナウイルス感染症患者の入院受入を行った医療機関を支援するため、応援金を支給する。 ・支給額 1, 000千円(患者1人当たり) (2) 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 925, 887千円 ①接種サポート体制整備 5, 411千円 市町村からの要請に応じて医師等の派遣調整を行う体制を確保する。 ・委託先 (一社) 秋田県医師会 ・実施期間 令和3年4月1日～12月31日 ②副反応対応体制確保 3, 892千円 接種医療機関又はかかりつけ医療機関からの紹介を受け、副反応が疑われる症状について専門的に対応し、適切な受診につなげる体制を確保する。 ・委託先 秋田大学医学部附属病院 ③県相談窓口の設置 15, 784千円 県民又は医療機関等からの相談に対応する体制を確保する。 ・委託先 民間事業者

事業名	内 容										
	④時間外・休日の集団接種会場への医療従事者派遣支援 160,000千円 時間外・休日における集団接種に医師・看護師等を派遣する医療機関に対し、助成する。 ・実施期間 令和3年4月1日～12月4日 ・補助率 国10/10 ・補助上限 医 師：1人1時間当たり7,550円 看護師等：1人1時間当たり2,760円 ⑤新型コロナワクチン個別接種促進支援 696,600千円 ワクチン接種の促進を図るため、個別接種を行う医療機関に対し、助成する。 ・実施期間 令和3年5月9日～12月4日 ・対象施設 病院、診療所 ・助成内容 一定規模の接種を継続的に実施した診療所への助成 <table border="1"> <tr> <th>1週当たりの接種回数</th><th>助 成 額</th></tr> <tr> <td>100回以上</td><td>2,000円/回</td></tr> <tr> <td>150回以上</td><td>3,000円/回</td></tr> </table> まとまった規模の接種を実施した医療機関への助成 <table border="1"> <tr> <th>1日当たりの接種回数</th><th>助 成 額</th></tr> <tr> <td>50回以上</td><td>100,000円/日</td></tr> </table> ⑥^新職域接種を実施する中小企業等支援 44,200千円 中小企業が共同で職域接種を実施するために必要な経費を助成する。 ・補助上限 1,000円×接種回数	1週当たりの接種回数	助 成 額	100回以上	2,000円/回	150回以上	3,000円/回	1日当たりの接種回数	助 成 額	50回以上	100,000円/日
1週当たりの接種回数	助 成 額										
100回以上	2,000円/回										
150回以上	3,000円/回										
1日当たりの接種回数	助 成 額										
50回以上	100,000円/日										

事業名	内 容
	(3) 新型コロナウイルス感染症軽症者等受入施設整備事業 1, 147, 637千円 新型コロナウイルスの感染拡大に備えた医療提供体制を強化するため、軽症者等を受け入れる宿泊療養施設を増設する。 ・増設数 県北1棟、県南1棟 計2棟 (既存施設 秋田市内3棟) ・受入対象 軽症者、無症状者 (4) DMA T等医療チーム感染症対策派遣事業 15, 875千円 医療施設等における新型コロナウイルス感染症のクラスター発生に対応するため、ACOMAT（秋田県コロナ医療支援チーム）を現地に派遣し、感染制御や医療提供を支援する。 ・チーム構成 医師1人、看護師1人、業務調整員1人 ・派遣先 医療施設、介護施設、福祉施設 ・委託先 DMA T指定医療機関等

事業概要

医 務 薬 事 課

事業名	内 容												
救急医療対策事業 （三次救急医療提供体制整備事業） 35,586千円 （ ^① 35,586） [地域医療介護総合確保基金]	1 事業目的 広大な県土を有する本県の三次救急医療提供体制の強化に向けて、大館市立総合病院が取り組む医療機器の整備を支援する。 2 事業内容 県北地域における地域救命救急センターの整備のため、高度医療機器の導入に対し助成する。 ・事業内容 医療機器の購入 (補正前) (単位：千円)<table><tr><th>事業費</th><th>補助額</th><th>購入予定機器</th></tr><tr><td>152,350</td><td>101,566</td><td>・CT装置 ・人工呼吸器</td></tr></table> (補正後) (単位：千円)<table><tr><th>事業費</th><th>補助額</th><th>購入予定機器（※）</th></tr><tr><td>205,729</td><td>137,152</td><td>・CT装置 ・人工呼吸器 ・循環器レポーティングシステム ・血管内超音波イメージングシステム ・大動脈内バルーンポンプ 等</td></tr></table> ※下線の機器が追加で購入予定の機器 ※医療機器整備は、令和2～4年度の3か年度にかけて実施する。 ・補助率 県2／3 ※大館市立総合病院における循環器内科医の体制について 令和3年度から4名体制（2名増） 内訳：秋田大学医学部附属病院からの派遣 2名 弘前大学医学部附属病院からの派遣 2名	事業費	補助額	購入予定機器	152,350	101,566	・CT装置 ・人工呼吸器	事業費	補助額	購入予定機器（※）	205,729	137,152	・CT装置 ・人工呼吸器 ・循環器レポーティングシステム ・血管内超音波イメージングシステム ・大動脈内バルーンポンプ 等
事業費	補助額	購入予定機器											
152,350	101,566	・CT装置 ・人工呼吸器											
事業費	補助額	購入予定機器（※）											
205,729	137,152	・CT装置 ・人工呼吸器 ・循環器レポーティングシステム ・血管内超音波イメージングシステム ・大動脈内バルーンポンプ 等											

新複合化相談施設の工事請負契約の締結について

福祉政策課

予定価格が5億円以上である新複合化相談施設建築工事の請負契約の締結については、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年秋田県条例第32号）第2条の規定に基づき、議会の議決を経る必要がある。

1 建物の概要

中央児童相談所、女性相談所、福祉相談センター及び精神保健福祉センターの4施設を複合化した総合的な福祉相談施設を設置する。

区 分	構 造	建築面積	延べ面積
新複合化相談施設	鉄筋コンクリート造 地上2階建	2, 204 m ²	3, 097 m ²

2 契約の概要

- (1) 工事名
新複合化相談施設建築工事
- (2) 工事箇所
秋田市手形住吉町地内（手形職員公舎跡地）
- (3) 契約の相手方
林・伊藤工業・珍田・栗野特定建設工事共同企業体
- (4) 契約金額
973, 500, 000円（税込み）
- (5) 工期
令和4年11月25日まで
- (6) 仮契約年月日
令和3年7月30日

【参考】関連工事のスケジュール（予定）

- 1 機械設備・電気設備工事
 - ・手続：令和3年10月4日 事業者決定
 - ・工期：令和4年11月25日まで（施設建築工事と同じ）
- 2 外構工事
 - ・手続：令和4年度発注
 - ・工期：令和4年9月から令和5年3月まで
- 3 供用開始
令和5年4月